

# 人間情報学部 2 専攻制スタート



人間情報学部で学ぶ

## 3つのコア

### 感性デザイン

- 暮らしの安全、安心、快適性
- 3DCG、メタバース
- ユーザビリティ調査
- アイディアの可視化

### 情報システム制作

- アプリ、システム制作
- AI、ビッグデータ
- IoT、ロボット
- 人にやさしく豊かなデジタルライフ

### 情報データ分析

- マーケティング
- スポーツ科学
- 心理実験
- 音響データ分析
- ビッグデータ

## 文理融合型教育に力を注ぎ、 AI時代の即戦力を育てる。

情報技術が進化し続ける時代に対応できるように、この度、人間情報学部を進化させ、「感性工学専攻」「データサイエンス専攻」の2専攻を設置しました。学びの柱として従来からあった「感性デザイン(情報コンテンツ制作)」と「情報システム制作」に加え、「情報データ分析」を3つのコアとしてカリキュラムを編成しています。学部全体で重視するのは、文理融合型教育です。AI教育と共に、「人に寄り添う」という人の視点に立った情報教育もさらに深め、情報学領域において「AI」と「人のこころ」の調和をめざします。

情報学の基礎となる数学を理解することで、基礎から応用までを見通せる広い視野と数学を軸とする客観的な視点を養います。この視野と視点は、複雑で変化の早い情報化社会で生じる問題の本質を捉え、解決策を見出すことのできる力になります。そしてそれは、何年経っても変わることはないでしょう。こうした教育を通して育成するのが、人々の心豊かな暮らしを支える情報化社会に即戦力として貢献できる人材です。本学部でしっかりと学ぶことで、将来、社会で活躍できる力が身につきます。学生の皆さん、積極的に学修・研究に励んでください。

## Message

人間情報学部長 牧勝弘 教授



移り変わりの早い情報化社会の発展に貢献できる人材を育成するために、2023年4月、人間情報学部は学部再編を行いました。「感性工学専攻」と「データサイエンス専攻」の2専攻制を導入して文理融合型教育を推進し、AI時代に求められる総合力を養います。また、「数学」※の中高教諭一種免許状と「情報」の高校教諭一種免許状をあわせて取得することができ、学校現場で活躍の機会が広がります。

※申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

# データサイエンス専攻

## Message

データサイエンス専攻主任 天野 成昭 教授

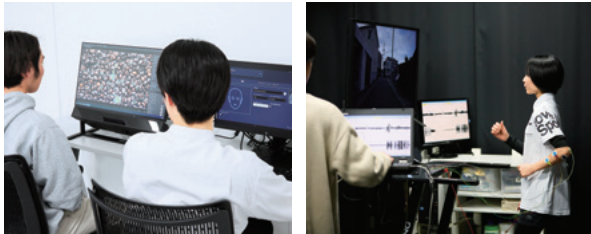


### 科学的にデータを活用する力をはじめ、 総合力を伸ばして社会に送り出す。

さまざまな情報があふれる現代社会、何でも鵜呑みにするのではなく、正しい情報を見抜く力が必要です。そこでデータサイエンス専攻では、データに基づき、科学的に物事を読み解くための知識・技術を修得します。心理的・生理的な測定、統計的・数学的なデータの分析を学び、さらに、分析結果や考察をわかりやすく伝えるための論理的思考力や日本語力も高めます。めざすのは、ビジネスや公共サービスなど多様な現場で活躍できる、オールマイティな力を備えた人材を育てること。文系の学生も理系の学生もバランスよく力を伸ばして、自分の未来を切り拓く力を身につけてほしいと願っています。私たち教員が、皆さんを全力でサポートします。

#### 学びの概要

人を理解し、モノやサービスを評価するための心理的・生理的な測定技術、統計に基づくデータ分析などを学びます。データ戦略の立案・実行ができる、次世代の情報化社会に貢献し得る人材を育成します。



### 心理科学コース

心理学の実験手法を使って、人間の心や行動を測定・評価・可視化。その科学的データを活用して新たな製品やサービスを企画・開発する力を培います。

### データ活用コース

統計学をベースにしたデータ分析とともに、行動学、バイオメカニクス、数理モデルなどを学修。傾向分析や将来予測、新たなサービス立案の力を養います。

2つのコース

#### めざす人材像

データサイエンスの知識・技術を駆使し、  
AI時代の情報化社会を切り拓くスペシャリスト

#### めざせる職業(一例)

データサイエンティスト、AIエンジニア、データコンサルタント、メンタルトレーナー、地方公務員の心理職、企業の企画職、マーケター、スポーツアナリスト

# 感性工学専攻

## Message

感性工学専攻主任 森 博子 教授



### 自ら問題意識を持って学び、 人に優しい情報化社会を追究してほしい。

感性工学専攻では、人間の感性やユニバーサルデザインなどの「人」に関する知識と、AIやIoT、ビッグデータ、ロボットなどの多様な情報技術の両面を学ぶことができます。誰にでも優しい、ユーザーの多様性に応じて使える情報サービス、製品、空間などをデザインできる力を養いたいと考えています。学生の皆さんに期待したいのは、社会問題や身のまわりの課題に目を向けること。自分なりの疑問を持ち、その解決策としてどんな情報システムやモノ、サービスが必要なのか、自ら考えるとともに学生同士で意見を交わし、視野を広げてほしいと思います。そうした学びの積み重ねが、あらゆる人が安心して暮らせる社会の実現につながると信じています。

#### 学びの概要

人間の感性やユニバーサルデザインの観点から情報サービスや製品などをデザインできる能力、AI・IoT・ビッグデータ・ロボットなどの技術を活用して新たな価値を創出できる能力を養います。



### 感性デザイン工学コース

「人間の感性」や「ユニバーサルデザイン」を学び、人々の多様性に配慮した情報サービスや製品、空間などを形にできる専門知識・スキルを身につけます。

### AI・情報システムコース

AI・IoT・ビッグデータ・ロボットなどを活用して、快適な情報環境や、効率的な業務推進のためのアプリやシステムを構築し、より豊かな社会の実現に貢献できる力を磨きます。

2つのコース

#### めざす人材像

人に優しいシステムやソフトウェア、  
情報サービス・製品、空間などを生み出せる人

#### めざせる職業(一例)

Webデザイナー、ITコンサルタント、アプリケーションエンジニア、システムエンジニア、セキュリティエンジニア、セールスエンジニア、プロダクトデザイナー、グラフィックデザイナー、ゲームプランナー